

# 平成 28 年度事務事業評価表(公共事業用)

事務事業名		事業コード 060114		(仮称)所沢市総合福祉センター(複合施設)整備事業		担当部課	部課コード 060100	2998-9113	
開始年度		23 年度		終了年度		28 年度		グループ 地域福祉推進室	
事業の概要	事業の種類	土地利用 土木建設 建築		補助 単独		単年度 複数年度			
	根拠法令								
	分野別計画・指針	所沢市総合計画、(仮称)所沢市総合福祉センター(複合施設)基本計画							
	関連・類似事業								
	総合計画の体系	章 健康・福祉	節 地域福祉	基本方針	地域福祉サービスシステムの充実				
事業開始の背景・目的(どのような経緯で、どのような効果を目指して実施しているのか)	平成12年11月に(仮称)所沢市総合福祉センター建設検討懇話会から建設に向けての提言をいただき、第4次所沢市総合計画にも位置付け検討を進めてきた。第5次所沢市総合計画にも今後、4年間に重点的に取り組む事業として位置付け、障害者、高齢者を含む誰もがいきいきと自立した生活が送れるような社会をめざす地域福祉の中心的な役割を担う拠点として整備するものである。								
事業の内容	事業の内容・実施方法(最終的にどのような状態を生み出そうとしているのか、そのためにどのような方法・手段を用いるのか)								
	測量、地質調査、施設材質検査の基礎調査(平成23年度)、基本計画策定、基本設計・実施設計(平成24年度～平成25年度)、既存施設の解体工事(平成25年度)、建設・外構工事(平成26～平成28年度)、所沢市こどもと福祉の未来館条例を制定(平成27年度)などを経て、地域福祉の中心的な役割を担う拠点とし、平成29年1月からの供用開始を目指し(仮称)所沢市総合福祉センターを建設する。								
	事業開始後の環境変化(人口や需要見込み等の社会経済情勢の変化、自然環境の変化等)とそれに対する対応								
	当初、市役所旧庁舎を整備場所として検討を行っていたが、耐震基準を満たしていない建物であることから、耐震補強工事が必要であり、多額の費用がかかることと、補強後の施設の耐用年数を勘案し、費用対効果の面から断念した。その後、提言における全ての市民にとって利用しやすい利便性に配慮した場所への選定要望などを踏まえて旧生涯学習センター跡地に整備することになった。								
事業費概要(千円)	事業開始時の総事業費予定額	2,556,132		事業の進捗率	平成28年度の事業内容及び平成29年度以降に予定している事業内容の概要				
	事業費累計(平成27年度まで)	353,077		14 %	平成28年度は、建設工事の最終年度であることから、建築、電気設備、機械設備、太陽光発電設備、外構の各工事を予定どおりに完成させるとともに、供用開始に必要な備品消耗品などの調達、施設維持管理に必要な各業務委託を行うとともに、施設貸出に必要な規則制定や準備行為を行う。供用開始後から、平成29年度以降は、施設維持管理事業と運営事業をスタートさせ、「福祉の相談窓口」の運営など地域福祉の拠点施設としての各種事業を実施する予定である。				
	平成28年度実施計画における事業費	平成28年度	1,956,873						90 %
		平成29年度							%
		平成30年度							%
現時点での総事業費予定額	2,875,612		平成 28 年度終了予定						
経費	会計種別	一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)			
	予算現額			502,351	985,541	2,551,626			
	決算(見込み含む)			134,023	527,689				
	(非常勤特別職員)	(臨時的任用職員)	( 人)	( 0.15 人)	( 人)	( 0.50 人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。		
	正規職員人件費	3.60 人		31,396	3.59 人	31,089			
	事業費合計			165,419	558,778				
	財源内訳	一般財源			66,519	481,078	1,252,526		
国・県支出金									
その他(市債)				98,900	77,700	1,299,100			
成果	項目名	項目説明		単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
	成果指標	年度別事業達成度	事業計画に基づき、主な工程を目標とする		目標値	建築工事	建築工事	工事完成	供用開始
	目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	実績	建築工事	建築工事	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」拡大図 <input type="checkbox"/> 「実績」縮小図	
	成果指標設定理由・目標値の考え方	年度毎の事業を確実に達成していくことが、整備につながるから、主たる年度別事業項目を成果指標とし、年度毎の事業目標値とする。							
評価	事業計画見直しの必要性	<input type="checkbox"/> 見直しの必要あり		理由及び今後の方向性					
		<input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし		高齢者・障害者をはじめ、すべての市民が地域福祉を進めていくための活動拠点として、(仮称)所沢市総合福祉センターを整備する。					
	総事業費見直しの必要性	<input type="checkbox"/> 見直しの必要あり ( <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 )		<input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし					
	上記評価の理由 人件費の上昇や資材の高騰など、計画策定時に比べ予算的には厳しい状況にある。過重な負担にならないよう精査を行い、総事業費の見直しの必要性が生じた場合には検討を行う。								
評価日	28.8.19		評価者職氏名	福祉総務課長 佐々木 厚					
環境影響	有益な環境影響			有害な環境影響を及ぼす原因活動	施設整備、文書作成		規制を受ける環境法令等	有	
							緊急事態	有	